

倉田コミュニティハウス通信

2013年1月号 NO. 74

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800

名人に教わる和菓子作り

昔からの甘味の代表和菓子をご自身で作ってみませんか。

力作をお持ち帰り頂けます。

日 時：2013年2月23日（土）

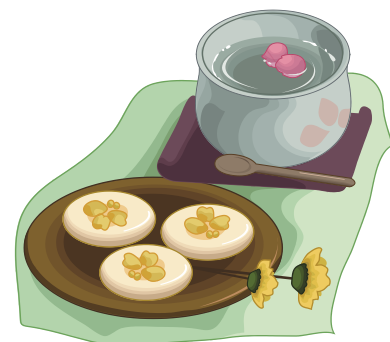
午後2時から4時

募集人数：成人男女 16名

参加費用：500円（一人分の材料費、受講料含む）

持ち物：エプロン・三角巾・手拭タオル・持ち帰り用容器

申し込み：2013年1月29日（火）午前10時より来館・電話にて受け付けます。代金を添えてお申し込み下さい。電話でお申し込みの方は2月20日（水）までに手続きをお願いいたします。欠席の場合でも受講料はお返しできませんのでご了承下さい。詳細につきましてはお問い合わせ下さい。



気軽にコンサート vol.21 ヴァイオリンデュオ

2013年1月14日（月）午後2時より開催します。

ご家族・ご友人の方とお誘い合わせの上、ご来館下さい。入場無料です。



1月の予定表 詳しくはお問い合わせ下さい

2012年12月29日(土)から2013年1月3日(木)までは年末年始の休館とさせていただきます。
 新年は1月4日(金)午前9時より開館します。2013年2月分の抽選は10時より行います。

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。 **スタッフ一同**

4(金)	抽選会	午前10時から2013年2月分の抽選会です。	
5・12 19・26 (土)	3時になったら ラジオ体操プラスお茶	0歳～高齢者 どなたでもどうぞ	簡単な体操をして、その後お茶会です。 参加費100円 です。
14(月)	気軽にコンサート vol21 ヴァイオリンデュオ	午後1時30分開場 2時開演 先着60名様 予約は要りません。 無料 です。 詳細はお問い合わせ下さい。	
15(火)	0歳児クラブ	0歳児向けの 子育て支援です。	申込みは終了しました。 ご希望の方はお問い合わせ下さい。
15(火)	フリースペース	親子の遊びスペース	午前11時から午後0時まで
16(水)	ぴよぴよクラブ	0～1歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前10時から午後0時まで 定員30組。人数によってはお断りすることもあります。 活動費50円 です。
25(金)	ハートぽっぽクラブ	1歳半～2歳半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業	午前10時から午後0時30分まで 定員30組。人数によってはお断りすることもあります。 活動費100円 です。
28(月)	休館日	全館点検のためお休みいたします。	

今月の上倉田社協食事会・サロン上倉田はお休みです。

最近訪ねてきた友人が私の家が分からない、人に聞いても分からない、たまたま通りかかった人が親切に案内してくれて良かったと友人は話してくれました。

私の家は駅から徒歩 10 分のところですが周囲の状況が大きく変化していて分からなかったでしょう。現在は保育園から大学校と教育機関と福祉施設も整い、住みやすい環境にあります。



さて、私にはまた一つの楽しみが増えました。それは近くの倉田コミュニティハウスに行くことです。市の施設ですがいろいろな方が集まり情報交換し懇親を深める貴重な場所として使用しております。また、事務員の方はみんな親切で笑顔で対応してくれますので、ますますここに来るのが楽しみです。施設の管理は大変でしょうが、これからもよろしくお願いします。

《M. O》

スタッフのひとし言



瀬田の唐橋を過ぎたところで寄り道をし、今井四郎兼平の墓を参拝。兼平は、栗津の戦いで討死した木曾義仲の後を追って、壮絶な最後を遂げたという武将。末裔により建立された墓地には、厳かな靈気が漂っていた。

街道に戻り、膳所の町並を過ぎると、大津宿に入る。宿場に入るとすぐに義仲寺がある。ここには朝日将軍・木曾義仲の墓と、美人で勇猛な武将だったと伝えられる巴御前の塚がある。墓石は小振りでかなり風化している。意外だったが、この寺には芭蕉の墓もある。芭蕉は、義仲がよほど好きだったのだろう。生前何度もここを訪れていたとか。晩年になり、自分を義仲の墓のそばに葬って欲しいと弟子に遺言していたらしい。小さな寺だったが、時間をかけて参拝。

古い商家が散見される大津宿を抜け、逢坂山を目指す。頂上の逢坂山関所跡までの道は、だらだらとした上り坂。車の通りが激しいので少々気がめいる。逢坂の関は、今では碑が残っているだけだが、百人一首の「これやこの行くも帰るも別れつつしるもしらぬもあうさかの関」蟬丸で有名。

逢坂山を下りきると山科になり、ここから京都市になる。峠は逢坂山で最後かと思っていたら、山科の峠道が残っていた。時代に取り残されたような細く陽の届かない峠道を過ぎると、栗田口の刑場跡に出る。ここからは道幅の広い三条通り。京の水源、蹴上(けあげ)浄水場脇を下りきり、繁華街に出て、柳の垂れ下がる白川を過ぎると街道の終点・三条大橋に着いた。

ついに踏破したぞと大声で叫びたいところだが、橋の周りには人・人・人。河原に降り、橋桁を眺めながら、ゆっくりと一服。近くの人に写真を撮っていただき、記念の土産を買って、旧東海道一人旅の終わりとした。

～旧東海道一人旅を終えて～

旧東海道 53 次の全行程は約 126 里。浜名湖の約 1 里と、宮宿/桑名間の 7 里の渡しを除くと、歩く距離は 118 里になる。昔の人はここを約 2 週間で歩いたというからすごい。

小生は、10 月に日本橋をスタートし、翌年の 7 月に三条大橋に到着。この間歩いたのは約 20 日。7 里の渡しは電車を利用したので、約 119 里(約 464km)の街道を歩いたことになる。あちこちうろうろした分を含めると約 550km 歩いていた。史跡に立ち寄りたり、地元の人とおしゃべりしたり、緊張しながら峠道を越えたりととても楽しい旅でした。

《 N. I 》